

令和 5 年 6 月 19 日現在

機関番号：14501

研究種目：基盤研究(C)（一般）

研究期間：2020～2022

課題番号：20K08907

研究課題名（和文）HPA軸における循環血液中microRNAの生理的・病理的意義の解明

研究課題名（英文）Elucidation of pathophysiological role of circulating miRNA in hypothalamus-pituitary adrenal axis.

研究代表者

山本 雅昭（MASAAKI, YAMAMOTO）

神戸大学・医学研究科・助教

研究者番号：30724017

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 3,200,000円

研究成果の概要（和文）：本研究では、副腎不全モデルの患者4名から得た血液を用いて、コルチゾール不足による様々な変化を多角的に解析した。血清エクソソーム中のmiRNA発現量や血液中のmRNA発現量の分析により、コルチゾール不足状態で有意に変化する20種類程度のmiRNA群や53遺伝子が特定された。さらに、血清中の代謝産物のメタボローム解析からは、副腎不全状態で7種類の代謝産物が有意に減少していることが明らかになった。これらの研究から、我々はコルチゾール不足の診断バイオマーカーとして臨床的有用性が期待される分子を同定することができた。

研究成果の学術的意義や社会的意義

副腎不全はステロイドホルモンの不足により起こる病気であり、直ちにステロイドホルモンの補充が行われると時に致命的となる疾患である。しかしその診断にはホルモン値の測定に依存しステロイドホルモンの作用不足を診断するバイオマーカーは存在しない。そこで本研究では副腎不全の定量可能な新規バイオマーカーを同定することを目的とした。今回ヒト副腎不全患者から得た血液から様々なバイオマーカーを同定できたことは、これら候補分子が即臨床応用できる可能性を有していることを意味する。この成果により簡便に副腎不全が診断できれば、学術的のみならず社会的意義も極めて大きいと言える。

研究成果の概要（英文）：In a current study, blood from four patients with a model of adrenal insufficiency was used to analyze various changes caused by cortisol deficiency from multiple angles. Analysis of miRNA expression in serum exosomes and mRNA expression in blood identified about 20 different miRNA groups and 53 genes that are significantly altered in the cortisol-deficient state. Furthermore, metabolomic analysis of metabolites in serum revealed that seven metabolites were significantly decreased in the adrenal insufficiency state. From these studies, we were able to identify molecules with potential clinical utility as diagnostic biomarkers of cortisol deficiency.

研究分野：内分泌代謝学

キーワード：副腎不全 エクソソーム バイオマーカー メタボローム miRNA

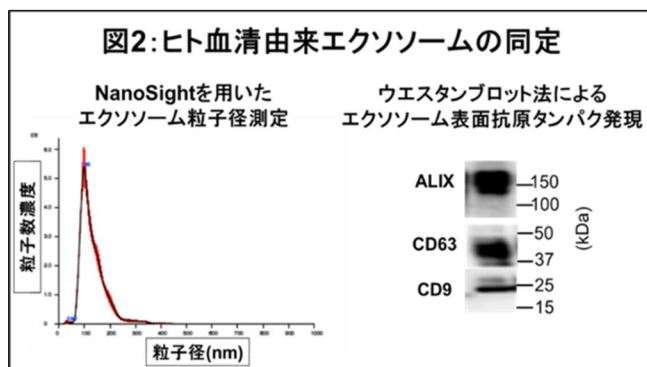


充としてヒドロコルチゾン(HC)内服している患者計 4 名を対象とした。HC の生物学的半減期は 8~12 時間であることから、HC の影響を除外するために HC 最終内服から 24 時間後(Day 1) を基礎値(IN)、72 時間後(Day 3)を副腎不全状態(OFF)と仮定し血液を採取した(図 1)。その検体を用いて以下のアプローチから候補バイオマーカーの探索を行った。

#### 4. 研究成果

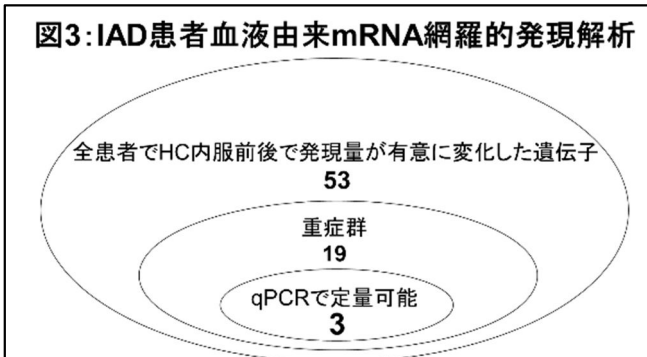
##### エクソソーム内 miRNA 発現量解析

IAD 患者における IN/OFF での血清中およびエクソソーム中の代謝物量の比較検討さらに患者血清より超遠心法を用いてエクソソームの単離を行い、ナノサイトによる粒子径計測およびウエスタンブロット法により CD-9、CD-63、ALIX 発現を同定し、抽出された粒子がエクソソームであることを確認した(図 2)。現在、患者血清から分離したエクソソームから miRNA を抽出し、miRNA-seq にて候補分子の検討を行っており、すでに 12 の候補分子を得ることに成功した。



##### 血液中 mRNA 発現量解析

IAD 患者における IN/OFF での全血液から mRNA を抽出し RNA-seq を行い IN と OFF の発現量を比較すると 53 の遺伝子で有意な変化を認めたと。そのうち重症群で有意差を認めた 19 遺伝子に対して qPCR で発現量が豊富で安定な定量性が確認できた 3 種類の遺伝子(A、B、C)を候補として同定した(図 3)。



##### 血清メタボローム解析

本学質量分析総合センター篠原正和准教授との共同研究により IAD 患者における IN/OFF での血清中代謝産物の変化を検討したところ OFF の状態では IN の状態と比較して 7 種類の代謝産物が有意に減少していることが明らかとなった(図 4)。

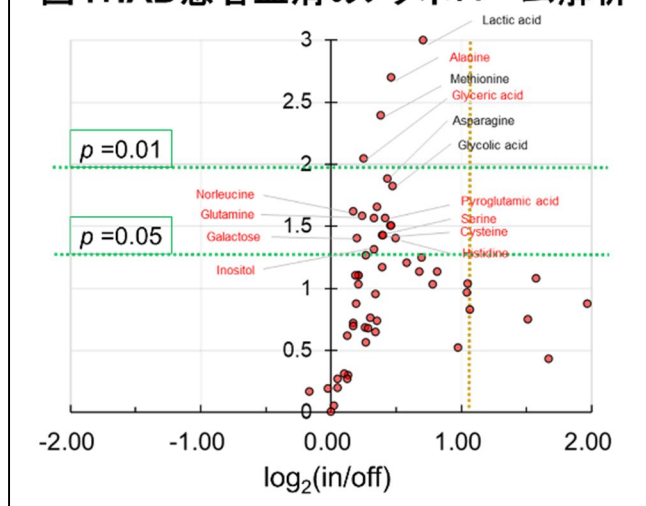
##### 今後の予定

本研究において ~ の検討から、複数のバイオマーカーの候補となる分子を異なる解析手法を用いて同定することができた。

エクソソーム内 miRNA に関しては、得られた候補の発現量を RT-PCR によって確認し、バイオマーカーとして利用可能なレベルの発現量があるかを確認する。併せてそれらの miRNA が標的とする mRNA 分子を in silico で解析し、副腎不全における生理的意義を検討する。

今後これらのバイオマーカーの臨床応用の可能性について、患者血清をさらに収集した上で、ROC 曲線を求め感度・特異度を検討する。これらの研究成果は、副腎不全で苦しむ多くの患者や診断や治療に苦慮する医療現場において還元が可能となる、社会的にも意義がある知見であると言える。

##### 図4: IAD患者血清のメタボローム解析



## 5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計23件（うち査読付論文 22件／うち国際共著 2件／うちオープンアクセス 14件）

1. 著者名 Hironori Bando, Masaaki Yamamoto, Michiko Takahashi, Keitaro Kanie, Yuriko Sasaki, Yuka Oi, Seiji Tomofuji, Kaori Hozumi, Seiji Nishikage, Shin Urai, Naoki Yamamoto, Masaki Suzuki, Hiroki Shichi, Genzo Iguchi, Hidenori Fukuoka, Wataru Ogawa	4. 巻 70
2. 論文標題 Survey of glucocorticoid dose escalation in patients with adrenal insufficiency during the peri-COVID-19 vaccination period.	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Endocrine Journal	6. 最初と最後の頁 89-95
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1507/endocrj.EJ22-0390.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hironori Bando, Shin Urai, Keitaro Kanie, Yuriko Sasaki, Masaaki Yamamoto, Hidenori Fukuoka, Genzo Iguchi, Sally A Camper	4. 巻 13
2. 論文標題 Novel genes and variants associated with congenital pituitary hormone deficiency in the era of next-generation sequencing	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Front Endocrinol (Lausanne)	6. 最初と最後の頁 1008306
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fendo.2022.1008306.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hironori Bando, Keitaro Kanie, Masaaki Yamamoto, Hidenori Fukuoka	4. 巻 136
2. 論文標題 High Cortisol Concentration Without Cushingoid Appearance.	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Am J Med.	6. 最初と最後の頁 e43-e44
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.amjmed.2022.10.009.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kai Yoshimura, Masaaki Yamamoto, Tomoya Inoue, Hidenori Fukuoka, Keiji Iida, Wataru Ogawa	4. 巻 69
2. 論文標題 Coexistence of growth hormone, adrenocorticotrophic hormone, and testosterone deficiency associated with coronavirus disease 2019: a case followed up for 15 months.	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Endocrine Journal	6. 最初と最後の頁 1335-1342
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1507/endocrj.EJ22-0108.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Masaaki Yamamoto, Yutaka Takahashi	4. 巻 14
2. 論文標題 Genetic and Epigenetic Pathogenesis of Acromegaly	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Cancers (Basel)	6. 最初と最後の頁 3861
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers14163861.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yasutaka Tsujimoto, Masaaki Yamamoto, Seiji Nishikage, Keitaro Kanie, Maki Kanzawa, Hironori Bando, Kei Yoshino, Yushi Hirota, Hidenori Fukuoka, Wataru Ogawa	4. 巻 70
2. 論文標題 Successful diagnosis and treatment of pheochromocytoma during severe coronavirus disease 2019 (COVID-19): a case report.	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Endocrine Journal	6. 最初と最後の頁 259-265.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1507/endocrj.EJ22-0446	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hiroki Shichi, Hidenori Fukuoka, Maki Kanzawa, Masaaki Yamamoto, Naoki Yamamoto, Masaki Suzuki, Shin Urai, Ryusaku Matsumoto, Keitaro Kanie, Yasunori Fujita, Hironori Bando, Genzo Iguchi, Naoko Inoshita, Shozo Yamada, Yutaka Takahashi, Wataru Ogawa	4. 巻 25
2. 論文標題 Responsiveness to DDAVP in Cushing's disease is associated with USP8 mutations through enhancing AVPR1B promoter activity.	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Pituitary	6. 最初と最後の頁 496-507.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11102-022-01220-4.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Masaki Suzuki, Shin Urai, Hidenori Fukuoka, Yushi Hirota, Masaaki Yamamoto, Yuko Okada, Naoki Yamamoto, Hiroki Shichi, Yasunori Fujita, Keitaro Kanie, Genzo Iguchi, Yutaka Takahashi, Wataru Ogawa	4. 巻 13
2. 論文標題 Relation between the insulin lowering rate and changes in bone mineral density: Analysis among subtypes of type 1 diabetes mellitus.	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Diabetes Investigation	6. 最初と最後の頁 1585-1595.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jdi.13817.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yuiko Inaba, Masaaki Yamamoto, Shin Urai, Masaki Suzuki, Seiji Nishikage, Maki Kanzawa, Yayoi Aoyama, Tomonori Kanda, Katsumi Shigemura, Hironori Bando, Genzo Iguchi, Yasuhiro Nakamura, Masato Fujisawa, Akihisa Imagawa, Hidenori Fukuoka, Wataru Ogawa	4. 巻 12
2. 論文標題 Bilateral adrenal uptake of 123I MIBG scintigraphy with mild catecholamine elevation, the diagnostic dilemma, and its characteristics	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 9276
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-022-13132-1.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yasunori Fujita, Fumika Kamitani, Masaaki Yamamoto, Hidenori Fukuoka, Yushi Hirota, Nobuharu Nishiyama, Naho Goda, Yuko Okada, Yuiko Inaba, Keitaro Kanie, Hiroki Shichi, Shin Urai, Masaki Suzuki, Naoki Yamamoto, Hironori Bando, Genzo Iguchi, Yutaka Takahashi, Wataru Ogawa	4. 巻 7
2. 論文標題 Combined Hypophysitis and Type 1 Diabetes Mellitus Related to Immune Checkpoint Inhibitors.	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 J Endocr Soc.	6. 最初と最後の頁 bvad002
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1210/jendso/bvad002.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takako Araki, Hiraku Kameda, Masaaki Yamamoto, Toru Tateo, Yasumasa Iwasaki, Run Yu, Constance Chik, Hiba Hashmi, Angela Radulescu, Lynn A Burmeister, Hidenori Fukuoka	4. 巻 7
2. 論文標題 The Impact of Multicultural Interfacility Video Case Conference: A Novel Education Model After the COVID Pandemic.	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 J Endocr Soc.	6. 最初と最後の頁 bvad023.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1210/jendso/bvad023.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Naoki Yamamoto, Shin Urai, Hidenori Fukuoka, Masaaki Yamamoto, Kenichi Yoshida, Masaki Suzuki, Hiroki Shichi, Yasunori Fujita, Keitaro Kanie, Genzo Iguchi, Yutaka Takahashi, Wataru Ogawa	4. 巻 13
2. 論文標題 The Effect of Aging on Quality of Life in Acromegaly Patients Under Treatment	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Front Endocrinol (Lausanne).	6. 最初と最後の頁 819330
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fendo.2022.819330.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamamoto Naoki, Urai Shin, Fukuoka Hidenori, Yamamoto Masaaki, Yoshida Kenichi, Suzuki Masaki, Shichi Hiroki, Fujita Yasunori, Kanie Keitaro, Iguchi Genzo, Takahashi Yutaka, Ogawa Wataru	4. 巻 13
2. 論文標題 The Effect of Aging on Quality of Life in Acromegaly Patients Under Treatment	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Frontiers in Endocrinology	6. 最初と最後の頁 13:819330
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fendo.2022.819330	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamamoto Masaaki, Nakao Takahiro, Ogawa Wataru, Fukuoka Hidenori	4. 巻 12
2. 論文標題 Aggressive Cushing 's Disease: Molecular Pathology and Its Therapeutic Approach	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Frontiers in Endocrinology	6. 最初と最後の頁 819330
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fendo.2021.650791	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsujimoto Yasutaka, Shichi Hiroki, Fukuoka Hidenori, Yamamoto Masaaki, Sato Itsuko, Imanishi Takamitsu, Nakamura Tomoaki, Inoshita Naoko, Ishida Atsushi, Yamada Shozo, Takahashi Yutaka, Chihara Kazuo	4. 巻 5
2. 論文標題 Tumor Shrinkage by Metyrapone in Cushing Disease Exhibiting Glucocorticoid-Induced Positive Feedback	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of the Endocrine Society	6. 最初と最後の頁 bvab055
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1210/jendso/bvab055	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Araki Takako, Tone Yukiko, Yamamoto Masaaki, Kameda Hiraku, Ben-Shlomo Anat, Yamada Shozo, Takeshita Akira, Yamamoto Masato, Kawakami Yasuhiko, Tone Masahide, Melmed Shlomo	4. 巻 106
2. 論文標題 Two Distinctive <i>POMC</i> Promoters Modify Gene Expression in Cushing Disease	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Journal of Clinical Endocrinology & Metabolism	6. 最初と最後の頁 e3346 ~ e3363
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1210/clinem/dgab387	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kanie Keitaro, Iguchi Genzo, Bando Hironori, Urai Shin, Shichi Hiroki, Fujita Yasunori, Matsumoto Ryusaku, Suda Kentaro, Yamamoto Masaaki, Fukuoka Hidenori, Ogawa Wataru, Takahashi Yutaka	4. 巻 70
2. 論文標題 Mechanistic insights into immune checkpoint inhibitor-related hypophysitis: a form of paraneoplastic syndrome	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancer Immunology, Immunotherapy	6. 最初と最後の頁 3669 ~ 3677
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00262-021-02955-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ben-Shlomo Anat, Deng Nan, Ding Evelyn, Yamamoto Masaaki, Mamelak Adam, Chesnokova Vera, Labadzhyan Artak, Melmed Shlomo	4. 巻 130
2. 論文標題 DNA damage and growth hormone hypersecretion in pituitary somatotroph adenomas	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Clinical Investigation	6. 最初と最後の頁 5738 ~ 5755
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1172/JCI138540	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kanie Keitaro, Iguchi Genzo, Inuzuka Megumi, Sakaki Kentaro, Bando Hironori, Urai Shin, Shichi Hiroki, Fujita Yasunori, Matsumoto Ryusaku, Suda Kentaro, Yamamoto Masaaki, Fukuoka Hidenori, Taniguchi Takao, Ogawa Wataru, Takahashi Yutaka	4. 巻 5
2. 論文標題 Two Cases of anti-PIT-1 Hypophysitis Exhibited as a Form of Paraneoplastic Syndrome not Associated With Thymoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of the Endocrine Society	6. 最初と最後の頁 bvaa194
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1210/jendso/bvaa194	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Fukuoka Hidenori, Shichi Hiroki, Yamamoto Masaaki, Takahashi Yutaka	4. 巻 21
2. 論文標題 The Mechanisms Underlying Autonomous Adrenocorticotrophic Hormone Secretion in Cushing's Disease	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Molecular Sciences	6. 最初と最後の頁 9132 ~ 9132
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms21239132	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -



1. 著者名 Fukuoka Hidenori, Shigemura Katsumi, Kanzawa Maki, Kanda Tomonori, Yamamoto Masaaki, Kitagawa Koichi, Sakamoto Mariko, Iguchi Genzo, Ogawa Wataru, Fujisawa Masato, Takahashi Yutaka	4. 巻 69
2. 論文標題 The impact of adrenal tumor multidisciplinary team meetings on clinical outcomes	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Endocrine	6. 最初と最後の頁 519 ~ 525
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12020-020-02361-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamamoto Masaaki, Iguchi Genzo, Bando Hironori, Kanie Keitaro, Hidaka-Takeno Ryoko, Fukuoka Hidenori, Takahashi Yutaka	4. 巻 41
2. 論文標題 Autoimmune Pituitary Disease: New Concepts With Clinical Implications	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Endocrine Reviews	6. 最初と最後の頁 261 ~ 272
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1210/endrev/bnz003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yamamoto Masaaki, Takahashi Yutaka	4. 巻 online
2. 論文標題 Colorectal Neoplasm in Acromegaly: Epidemiology and Underlying Mechanisms	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Intech open	6. 最初と最後の頁 online
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5772/intechopen.91336	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計79件（うち招待講演 2件 / うち国際学会 3件）

1. 発表者名 山本雅昭
2. 発表標題 下垂体疾患の病因・病態の解明
3. 学会等名 第95回日本内分泌学会学術総会（招待講演）
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 山本雅昭
2. 発表標題 SSTR5の生理的・臨床的意義
3. 学会等名 第 47 回日本神経内分泌学会学術集会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 福岡秀規、山本雅昭、蟹江慶太郎、坂東弘教、志智大城、山本直希、本村悠馬、浦井伸、大井佑夏、佐々木百合子、高橋路子、井口元三、高橋裕、谷口理章、西岡宏、山田正三、小川渉
2. 発表標題 当科におけるクッシング病患者の診療実態
3. 学会等名 第28回日本間脳下垂体腫瘍学会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 友藤清爾、坂東弘教、蟹江慶太郎、山本雅昭、福岡秀規、小川渉
2. 発表標題 免疫チェックポイント阻害関連もしくはオピオイド誘発性副腎不全をきたした1例
3. 学会等名 第255回日本内科学会近畿地方会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 坂東弘教、山本雅昭、高橋路子、佐々木百合子、大井佑夏、穂積かおり、西影星二、浦井伸、志智大城、山本直希、鈴木正暉、蟹江慶太郎、福岡秀規、井口元三、小川渉
2. 発表標題 グルココルチコイド補充療法患者におけるCOVID-19ワクチン接種後のステロイドカバーに関する実態調査
3. 学会等名 第28回日本間脳下垂体腫瘍学会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 堀川聖之輔, 蟹江慶太郎, 辻本泰貴, 坂東弘教, 山本雅昭, 廣田勇士, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 高濃度カテコラミンを含有した嚢胞性褐色細胞腫の1例
3. 学会等名 第254回日本内科学会近畿地方会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 佐々木百合子, 神澤真紀, 山本雅昭, 蟹江慶太郎, 重村克巳, 神田知紀, 上田真莉子, 坂東弘教, 芳野啓, 廣田勇士, 藤澤正人, 福岡秀規, 小川渉
2. 発表標題 paragangliomaとganglioneuromaの混合腫瘍の1例
3. 学会等名 第25回日本臨床内分泌病理学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 大井佑夏, 浦井伸, 山本雅昭, 坂東弘教, 稲葉惟子, 蟹江慶太郎, 井口元三, 福岡秀規, 小川渉
2. 発表標題 重症筋無力症を合併した抗PIT-1下垂体炎の1例
3. 学会等名 日本内分泌学会 第22回 近畿支部学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 宮崎裕也, 辻本泰貴, 大井佑夏, 芳野啓, 坂東弘教, 蟹江慶太郎, 山本雅昭, 福岡秀規, 廣田勇士, 小川 渉
2. 発表標題 インスリン抗体の性質変化に伴いインスリン注射回数の変更を要した1型糖尿病の一例
3. 学会等名 第58回日本糖尿病学会近畿地方会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 佐々木百合子、山本雅昭、神澤真紀、原琢人、原田健一、神田知紀、上田真莉子、蟹江慶太郎、芳野啓、坂東弘教、福岡秀規、廣田勇士、小川渉
2. 発表標題 paragangliomaとganglioneuromaの混合腫瘍の1例
3. 学会等名 日本内分泌学会 第31回臨床内分泌代謝Update
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 影山 智子, 山本 あかね, 蟹江 慶太郎, 芳野啓, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 廣田勇士, 小川渉
2. 発表標題 高濃度アスコルビン酸大量静脈注射後に持続皮下グルコース(CGM)測定値及び血糖自己測定(SMBG)値が血糖偽高値を示した1例
3. 学会等名 第58回日本糖尿病学会近畿地方会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 畦倉孝暁, 辻本泰貴, 蟹江慶太郎, 坂東弘教, 山本雅昭, 福岡秀規, 小川渉
2. 発表標題 長期間のパミドロン酸加療を行った骨形成不全症V型の一例
3. 学会等名 第254回日本内科学会近畿地方会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 西坂まり華、蟹江慶太郎、坂東弘教、山本雅昭、福岡秀規、小川渉
2. 発表標題 ICIとTKI使用後に原発性副腎不全を生じた腎癌の2例
3. 学会等名 日本内分泌学会 第31回臨床内分泌代謝Update
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 西影 星二, 山本 雅昭, 稲葉 惟子, 坂東 弘教, 芳野 啓, 廣田 勇士, 梶村 益久, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 発症36年後に抗ラブフィリン3A抗体陽性を示した尿崩症の1例
3. 学会等名 日本内分泌学会 第31回臨床内分泌代謝Update
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 辻本 泰貴, 西影 星二, 山本 雅昭, 西坂 まり華, 芳野 啓, 蟹江 慶太郎, 廣田 勇士, 坂東 弘教, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 COVID-19治療中の高血圧クリーゼから診断した褐色細胞腫の一例
3. 学会等名 日本内分泌学会 第31回臨床内分泌代謝Update
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 大井 佑夏, 山本 雅昭, 浦井 伸, 坂東 弘教, 稲葉 惟子, 蟹江 慶太郎, 井口 元三, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 胸腺腫術後に重症筋無力症を発症した抗PIT-1下垂体炎の1例
3. 学会等名 日本内分泌学会 第31回臨床内分泌代謝Update
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 志智 大城, 福岡 秀規, 神澤 真紀, 山本 直希, 鈴木 正暉, 浦井 伸, 蟹江 慶太郎, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 井口 元三, 山田 正三, 高橋 裕, 小川 渉
2. 発表標題 USP8変異はV1b受容体発現、DDAVP試験反応性亢進と関連する
3. 学会等名 日本内分泌学会 第31回臨床内分泌代謝Update
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 西影 星二, 福岡 秀規, 山本 雅昭, 稲葉 惟子, 廣田 勇士, 小川 渉
2. 発表標題 ALP酵素療法により効果を認めた新規ALPL A205T変異による成人発症低ホスファターゼ症の1例
3. 学会等名 第23回日本骨粗鬆症学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 西影 星二, 廣田 勇士, 高吉 倫史, 竹内 健人, 浜口 哲矢, 稲葉 惟子, 芳野 啓, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 反応性低血糖により診断に至ったA型インスリン抵抗症の1例
3. 学会等名 第 64 回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 井上 朋也, 廣田 勇士, 松本 梨佐, 齋藤 修一郎, 新井 尚樹, 後藤 美菜子, 西影 星二, 芳野 啓, 稲葉 惟子, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 CSII療法施行中1型糖尿病患者の朝食絶食による血中ケトン体推移に関する検討
3. 学会等名 第 64 回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 高田 綾子, 村前 直和, 松田 季代子, 菅生 有夏, 菅 里沙子, 小野 くみ子, 高吉 倫史, 山本 雅昭, 廣田 勇士
2. 発表標題 DTR-QOLと気分プロフィール検査(POMS短縮版)を用いた教育入院中の糖尿病患者のQOLと感情負担感の変化に関する検討
3. 学会等名 第 64 回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 大井 佑夏, 廣田 勇士, 西影 星二, 山本 あかね, 浦井 伸, 高吉 倫史, 中川 靖, 松岡 敦子, 芳野 啓, 稲葉 惟子, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 間歇スキャンCGM(isCGM)使用中の1型糖尿病患者におけるTIR、TAR、TBRの季節性変動に関する検討
3. 学会等名 第 64 回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 松田 季代子, 赤壁 由夏, 前田 彩子, 山村 麻梨奈, 野崎 早苗, 菅生 有夏, 菅 里沙子, 小野 くみ子, 高田 綾子, 高吉 倫史, 芳野 啓, 村前 直和, 山本 雅昭, 廣田 勇士
2. 発表標題 インスリンポンプのトラブルシューティング指導に関わる看護師の理解状況の検討
3. 学会等名 第 64 回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 小野 くみ子, 浦邊 順史, 渡瀬 涼, 松田 季代子, 菅 里沙子, 菅生 有夏, 高田 綾子, 芳野 啓, 村前 直和, 山本 雅昭, 廣田 勇士
2. 発表標題 チームで取り組む糖尿病教育入院患者の運動療法プログラムが体組成および運動機能に及ぼす影響
3. 学会等名 第 64 回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 高橋 裕, 蟹江 慶太郎, 浦井 伸, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 井口 元三
2. 発表標題 内分泌研究のインパクト 自己免疫性下垂体疾患の新たな病態の解明と革新的アプローチ
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 高橋 裕, 松本 隆作, 蟹江 慶太郎, 浦井 伸, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 井口 元三, 福岡 秀規
2. 発表標題 下垂体の疾患へのアプローチ 下垂体疾患の病態解明を目指したiPS細胞の応用
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 荒木 貴子, 山本 雅昭, 亀田 啓, 川上 泰彦, Melmed Shlomo
2. 発表標題 下垂体の疾患へのアプローチ POMC遺伝子メチル化とクッシング病の関連性
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 福満 隼人, 山本 直希, 福岡 秀規, 山本 雅昭, 神澤 真紀, 清田 尚臣, 小松 昇平, 重村 克己, 廣田 勇士, 小川 涉, 高橋 裕
2. 発表標題 高レニン、高アルドステロンを呈したDOC産生副腎皮質癌の一例
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 蟹江 慶太郎, 井口 元三, 山本 雅昭, 浦井 伸, 志智 大城, 藤田 泰功, 福岡 秀規, 小川 涉, 高橋 裕
2. 発表標題 自己免疫性溶血性貧血を伴った悪性胸腺腫合併抗PIT-1下垂体炎の1例
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年



1. 発表者名 神澤 真紀, 福岡 秀規, 蟹江 慶太郎, 山本 雅昭, 山田 正三, 小川 渉, 伊藤 智雄
2. 発表標題 ACTH産生下垂体腺腫における腫瘍微小環境解析
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 蟹江 慶太郎, 井口 元三, 伊藤 剛, 喜多山 秀一, 六車 恵子, 坂東 弘教, 松本 隆作, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 金子 新, 小川 渉, 高橋 裕
2. 発表標題 疾患iPS細胞/抗原特異的T細胞を用いた抗PIT-1下垂体炎疾患モデルの樹立
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 鈴木 正暉, 浦井 伸, 福岡 秀規, 廣田 勇士, 山本 直希, 志智 大城, 蟹江 慶太郎, 藤田 泰功, 山本 雅昭, 井口 元三, 小川 渉
2. 発表標題 1型糖尿病におけるIGF-1低下と関連する因子の検討
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 高橋 路子, 蟹江 慶太郎, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 井口 元三, 森貞 直哉, 松原 圭子, 鏡 雅代, 緒方 勤, 高橋 裕, 小川 渉
2. 発表標題 パイロシーケンス法によって診断し得たUPD(15)matモザイクによるPrader-Willi症候群の一例
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 山本 直希, 山本 雅昭, 福満 隼人, 神澤 真紀, 本間 桂子, 栗原 勲, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 治療抵抗性高血圧症、低カリウム血症を呈し、レニン産生が疑われた副腎皮質癌の一例
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 西影 星二, 山本 雅昭, 山本 直希, 稲葉 惟子, 廣田 勇士, 井下 尚子, 山田 正三, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 メチラボン短期投与でコルチゾールを正常化できた周期性クッシング病の一例
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 横井 愛紗, 福岡 秀規, 山本 雅昭, 穂積 かおり, 廣田 勇士, 小川 渉
2. 発表標題 成人期診断22q11.2欠失症候群における内分泌異常の検討
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 稲葉 惟子, 山本 雅昭, 西影 星二, 鈴木 正暉, 浦井 伸, 神澤 真紀, 青山 弥生, 神田 知紀, 中村 保宏, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 カテコラミン軽度上昇を呈するMIBG両側副腎集積例の検討
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 松本 梨佐, 山本 雅昭, 齋藤 修一郎, 西影 星二, 西山 美菜子, 大井 佑夏, 稲葉 惟子, 廣田 勇士, 江木 盛時, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 当院PPGL症例におけるメチロシンの使用経験
3. 学会等名 第94回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Masaki Suzuki, Shin Urai, Hidenori Fukuoka, Yushi Hirota, Masaaki Yamamoto, Naoki Yamamoto, Hiroki Shichi, Yasunori Fujita, Keitaro Kanie, Genzo Iguchi, Yutaka Takahashi, Wataru Ogawa
2. 発表標題 Effects of the rate of impaired insulin secretion on bone mineral density in type 1 diabetes
3. 学会等名 the Annual Meeting of the Endocrine Society, ENDO 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Naoki Yamamoto, Masaaki Yamamoto, Hayato Fukumitsu, Maki Kanzawa, Hidenori Fukuoka, Wataru Ogawa
2. 発表標題 A case of adrenocortical carcinoma with severe hypertension and hypokalemia
3. 学会等名 the Annual Meeting of the Endocrine Society, ENDO 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Keitaro Kanie, Genzo Iguchi, Megumi Inuzuka, Hironori Bando, Naoki Yamamoto, Masaki Suzuki, Shin Urai, Hiroki Shichi, Masaaki Yamamoto, Hidenori Fukuoka, Yasunori Fujita, Wataru Ogawa, Yutaka Takahashi
2. 発表標題 Two Cases of anti-PIT-1 Hypophysitis Exhibited as a Form of Paraneoplastic Syndrome not Associated with Thymoma
3. 学会等名 the Annual Meeting of the Endocrine Society, ENDO 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 横井 愛紗, 浦井 伸, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 岡田 裕子, 田中 秀和, 廣田 勇士, 小川 涉
2. 発表標題 1型糖尿病患者における心エコー図を用いた左室拡張機能の検討
3. 学会等名 第21回日本先進糖尿病治療・1型糖尿病研究会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 辻本 泰貴, 山本 直希, 福満 隼人, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 廣田 勇士, 田中 敬子, 森貞 直哉, 長坂 美和子, 福満 秀規, 小川 涉
2. 発表標題 骨粗鬆症を契機に診断に至ったLoeys-Dietz症候群の一例
3. 学会等名 日本内分泌学会 第32回臨床内分泌代謝Update
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 大町 侑香, 山本 雅昭, 坂東 弘教, 蟹江 慶太郎, 藤井 研己, 廣田 勇士, 井下 尚子, 石田 敦士, 山田 正三, 小川 涉
2. 発表標題 局在診断に難渋するACTH依存性Cushing症候群の1例
3. 学会等名 日本内分泌学会 第32回臨床内分泌代謝Update
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 永野 浩平, 本村 悠馬, 蟹江 慶太郎, 坂東 弘教, 山田 倫子, 高橋 路子, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 小川 涉
2. 発表標題 セレン欠乏症により, 肝障害と甲状腺機能異常を来した一例
3. 学会等名 日本内分泌学会 第32回臨床内分泌代謝Update
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 影山 智子, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 蟹江 慶太郎, 神澤 真紀, 辻本 泰貴, 花山 亜沙, 芳野 啓, 廣田 勇士, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 嚢胞形成を伴う褐色細胞腫4例の嚢胞内カテコラミン分画の検討
3. 学会等名 日本内分泌学会 第32回臨床内分泌代謝Update
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 本村 悠馬, 浦井 伸, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 井口 元三, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 Cushing症候群患者が認識する特異的症候と医師の診断との乖離
3. 学会等名 日本内分泌学会 第32回臨床内分泌代謝Update
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 神澤 真紀, 福岡 秀規, 蟹江 慶太郎, 志智 大成, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 山田 正三, 小川 渉, 伊藤 智雄
2. 発表標題 Corticotroph adenomaにおける腫瘍浸潤Tリンパ球とコルチゾールの関連
3. 学会等名 第32回日本間脳下垂体腫瘍学会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 山本 直希, 浦井 伸, 山本 雅昭, 坂東 弘教, 鈴木 正暉, 佐々木 百合子, 大井 佑夏, 蟹江 慶太郎, 井口 元三, 福岡 秀規, 小川 渉
2. 発表標題 輸血によりゴナドトロピン単独欠損症を呈した再生不良性貧血の一例
3. 学会等名 第32回日本間脳下垂体腫瘍学会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 三輪 一貴, 西影 星二, 山下 真依, 白杉 郁, 芳野 啓, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 三枝 淳, 廣田 勇士, 小川 渉
2. 発表標題 肺炎治療中に急激に発症し短期間で改善したSLE併発B型インスリン抵抗症の1例
3. 学会等名 第 58 回日本糖尿病学会近畿地方会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 高田 綾子, 村前 直和, 松田 季代子, 菅生 有夏, 鍛冶 亜由美, 小野 くみ子, 西影 星二, 芳野 啓, 山本 雅昭, 廣田 勇士
2. 発表標題 DTR-QOLを用いた糖尿病患者の教育入院後のQOLの変化の検討
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 前田 岳志, 芳野 啓, 西山 信晴, 本村 悠馬, 鈴木 正暉, 井上 朋也, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 廣田 勇士, 小川 渉
2. 発表標題 免疫チェックポイント阻害薬投与後に発症した1型糖尿病様の糖尿病の特徴と膵臓MRI所見との関連についての検討
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 松田 季代子, 前田 彩子, 有川 輝, 龍野 光里, 山村 麻梨奈, 桂 志帆, 野崎 早苗, 菅生 有夏, 高田 綾子, 西影 星二, 芳野 啓, 村前 直和, 山本 雅昭, 廣田 勇士
2. 発表標題 インスリンポンプの特性を活かした導入支援についての検討
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 芳野 啓, 本村 悠馬, 西影 星二, 山本 あかね, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 芳野 弘, 芳野 原, 廣田 勇士, 小川 渉
2. 発表標題 SGLT2阻害薬投与後のHb増加に伴うGA/HbA1c比への影響に関する検討
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 影山 智子, 西影 星二, 村前 直和, 芳野 啓, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 高橋 路子, 廣田 勇士, 小川 渉
2. 発表標題 肥満症における11の健康障害と長期的な体重変化との関連の検討
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 金田 菜々美, 岡 美穂, 三好 澪子, 佐々木 理子, 山村 麻梨奈, 赤壁 由夏, 松田 季代子, 野崎 早苗, 菅生 有夏, 高田 綾子, 西影 星二, 芳野 啓, 村前 直和, 山本 雅昭, 廣田 勇士
2. 発表標題 COVID-19流行下における糖尿病療養支援に関する看護師の意識調査
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 龍野 光里, 有川 暉, 山村 麻梨奈, 前田 彩子, 桂 志帆, 松田 季代子, 野崎 早苗, 菅生 有夏, 高田 綾子, 西影 星二, 芳野 啓, 村前 直和, 山本 雅昭, 廣田 勇士
2. 発表標題 メディセーフウィズの導入支援において、看護師が感じる従来型インスリンポンプとの相違について
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 友藤 清爾, 西影 星二, 村前 直和, 芳野 啓, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 高橋 路子, 廣田 勇士, 小川 渉
2. 発表標題 肥満症患者における食行動質問表の各因子スコアと減量効果予測の検討
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 高橋 路子, 山田 倫子, 村前 直和, 尾上 弘美, 鍛冶 亜由美, 三ヶ尻 礼子, 山本 育子, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 井口 元三, 田守 義和, 廣田 勇士, 小川 渉
2. 発表標題 肥満症患者に対する術前減量サポートの効果と周術期合併症に関する検討
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 高橋 路子, 蟹江 慶太郎, 坂東 弘教, 山本 雅昭, 福岡 秀規, 井口 元三, 山田 倫子, 森貞 直哉, 松原 圭子, 鏡 雅代, 緒方 勤, 高橋 裕, 小川 渉
2. 発表標題 肥満のゲノムサイエンス 減量外来受診後にパイロシーケンス法によって診断し得たPrader-Willi症候群の一例
3. 学会等名 第43回日本肥満学会 第40回日本肥満症治療学会学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 西影 星二, 廣田 勇士, 高田 綾子, 芳村 魁, 上田 真莉子, 山本 あかね, 高吉 倫史, 中川 靖, 浜口 哲矢, 村前 直和, 芳野 啓, 山本 雅昭, 小川 渉
2. 発表標題 肥満合併2型糖尿病患者における治療内容ごとの糖尿病QOL質問票(DTR-QOL)に関する検討
3. 学会等名 第43回日本肥満学会 第40回日本肥満症治療学会学術集会
4. 発表年 2022年



1. 発表者名 高田 綾子, 村前 直和, 松田 季代子, 菅生 有夏, 鍛冶 亜由美, 小野 くみ子, 芳野 啓, 山本 雅昭, 廣田 勇士, 小川 渉
2. 発表標題 2型糖尿病患者の肥満度別による糖尿病QOL質問票(DTR-QOL)に関する検討
3. 学会等名 第43回日本肥満学会 第40回日本肥満症治療学会学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 山本直希, 浦井伸, 鈴木正暉, 佐々木百合子, 大井佑夏, 志智大城, 蟹江慶太郎, 坂東弘教, 坂東弘教, 山本雅昭, 井口元三, 井口元三, 福岡秀規, 小川渉
2. 発表標題 先端巨大症患者におけるBMIと肥満関連疾患の有病率についての検討
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 鈴木正暉, 浦井伸, 福岡秀規, 廣田勇士, 山本直希, 志智大城, 蟹江慶太郎, 坂東弘教, 坂東弘教, 山本雅昭, 井口元三, 井口元三, 小川渉
2. 発表標題 1型糖尿病(T1DM)患者におけるIGF-1と自由行動下のCGM指標に関連する因子の検討
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 友藤清爾, 西影星二, 村前直和, 芳野啓, 坂東弘教, 山本雅昭, 福岡秀規, 高橋路子, 廣田勇士, 小川渉
2. 発表標題 肥満症患者における食行動質問表の各因子スコアと減量効果予測の検討
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 芳野啓, 花山亜沙, 上田真莉子, 松岡敦子, 山本あかね, 蟹江慶太郎, 坂東弘教, 山本雅昭, 福岡秀規, 廣田勇士, 小川渉
2. 発表標題 Free StyleリブレLink使用者の背景および導入前後におけるスキャン回数,HbA1cの変化の検討
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 有川暉, 龍野光里, 山村麻梨奈, 前田彩子, 桂志帆, 松田季代子, 野崎早苗, 菅生有夏, 高田綾子, 西影星二, 芳野啓, 村前直和, 山本雅昭, 廣田勇士
2. 発表標題 メディセーフウィズの導入支援において,看護師が感じる従来型インスリンポンプとの相違について
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 宮崎裕也, 辻本泰貴, 大井佑夏, 芳野啓, 坂東弘教, 蟹江慶太郎, 山本雅昭, 福岡秀規, 廣田勇士, 小川渉
2. 発表標題 インスリン抗体の性質変化に伴いインスリン注射回数の変更を要した1型糖尿病の1例
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 成人成長ホルモン分泌不全症(AGHD)患者におけるGH補充療法による耐糖能への影響に関する検討
2. 発表標題 大井佑夏, 山本雅昭, 佐々木百合子, 鈴木正暉, 山本直希, 浦井伸, 志智大城, 蟹江慶太郎, 坂東弘教, 高橋路子, 高橋路子, 井口元三, 井口元三, 高橋裕, 福岡秀規, 小川渉
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 本村悠馬, 芳野啓, 山本あかね, 上田真莉子, 松岡敦子, 蟹江慶太郎, 坂東弘教, 坂東弘教, 山本雅昭, 福岡秀規, 廣田勇士, 小川渉
2. 発表標題 1型糖尿病患者におけるSGLT2阻害薬使用の影響に関する検討
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 佐々木百合子, 坂東弘教, 藤井研己, 西影星二, 山本雅昭, 芳野啓, 蟹江慶太郎, 廣田勇士, 福岡秀規, 小川渉
2. 発表標題 若年で糖尿病を発症した小児がん経験者の1例
3. 学会等名 第65回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 鈴木正暉, 山本雅昭, 佐々木百合子, 大井佑夏, 山本直希, 浦井伸, 志智大城, 蟹江慶太郎, 高橋路子, 坂東弘教, 井口元三, 井口元三, 福岡秀規, 小川渉
2. 発表標題 末梢血FKBP5遺伝子発現はACTH非依存性に血中コルチゾールと関連する
3. 学会等名 第95回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 本村悠馬, 浦井伸, 坂東弘教, 坂東弘教, 山本雅昭, 井口元三, 井口元三, 井口元三, 福岡秀規, 小川渉
2. 発表標題 Cushing症候群診断時における自覚症状と他覚所見の乖離について
3. 学会等名 第95回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 蟹江慶太郎, 伊藤剛, 井口元三, 松本隆作, 浦井伸, 坂東弘教, 山本雅昭, 福岡秀規, 小川渉, 金子新, 高橋裕
2. 発表標題 疾患iPS細胞を用いた自己免疫性下垂体疾患のin vitro疾患モデルの樹立
3. 学会等名 第95回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 生戸健一, 坂東弘教, 福岡秀規, 山本雅昭, 小笠原綾子, 佐藤伊都子, 今西孝充, 岡野隆一, 小川渉, 矢野嘉彦
2. 発表標題 甲状腺刺激ホルモン(TSH)の測定系のハーモナイゼーションから探る測定系に不安定性を与える因子の検討
3. 学会等名 第95回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 山本直希, 浦井伸, 鈴木正暉, 佐々木百合子, 大井佑夏, 志智大城, 蟹江慶太郎, 坂東弘教, 坂東弘教, 山本雅昭, 井口元三, 井口元三, 井口元三, 福岡秀規, 小川渉
2. 発表標題 先端巨大症患者におけるBMIで層別化した肥満関連疾患の有病率
3. 学会等名 第95回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 大井佑夏, 山本雅昭, 佐々木百合子, 鈴木正暉, 山本直希, 浦井伸, 志智大城, 蟹江慶太郎, 坂東弘教, 高橋路子, 高橋路子, 井口元三, 井口元三, 井口元三, 高橋裕, 福岡秀規, 小川渉
2. 発表標題 当院における成人成長ホルモン分泌不全症患者のGH治療による耐糖能変化に寄与する因子の検討
3. 学会等名 第95回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 辻本泰貴, 蟹江慶太郎, 山本雅昭, 山本直希, 浦井伸, 坂東弘教, 高橋路子, 井口元三, 高橋裕, 千原和夫, 福岡秀規, 小川渉
2. 発表標題 内科における先端巨大症管理~単一施設成績~
3. 学会等名 第95回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 友藤清爾, 坂東弘教, 山本雅昭, 高橋路子, 高橋路子, 佐々木百合子, 大井佑夏, 穂積かおり, 西影星二, 浦井伸, 志智大城, 山本直希, 鈴木正暉, 蟹江慶太郎, 井口元三, 井口元三, 井口元三, 福岡秀規, 小川渉
2. 発表標題 グルココルチコイド補充中患者におけるCOVID-19ワクチン接種後のステロイドカバーに関する実態調査
3. 学会等名 第95回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2022年

〔図書〕 計4件

1. 著者名 Masaaki Yamamoto, Yutaka Takahashi	4. 発行年 2022年
2. 出版社 Elsevier	5. 総ページ数 790
3. 書名 The Pituitary 5th Edition. Chapter 11: Pituitary-Immune Interface	

1. 著者名 山本雅昭	4. 発行年 2022年
2. 出版社 診断と治療社	5. 総ページ数 132
3. 書名 薬剤性内分泌障害診療マニュアル	

1. 著者名 山本 雅昭, 高橋 裕	4. 発行年 2020年
2. 出版社 日本医師会	5. 総ページ数 3
3. 書名 日本医師会雑誌 【免疫・炎症疾患のすべて】免疫・炎症疾患各論/内分泌疾患 下垂体炎、多腺性自己免疫症候群 (APS)	

1. 著者名 山本雅昭, 福岡秀規	4. 発行年 2021年
2. 出版社 診断と治療社	5. 総ページ数 346
3. 書名 下垂体疾患診療マニュアル (第3版)	

〔産業財産権〕

〔その他〕

Research map <a href="https://researchmap.jp/7000029606">https://researchmap.jp/7000029606</a>
---

6. 研究組織			
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	篠原 正和  (Shinohara Masakazu)	神戸大学大学院医学研究科 ・ 地域社会医学・健康科学講座 疫学分野・准教授	メタボローム解析

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8 . 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------